

議会ブログはこちら♪



謹賀新年

令和4年 1月招集会議

会期は12月16日までの347日間

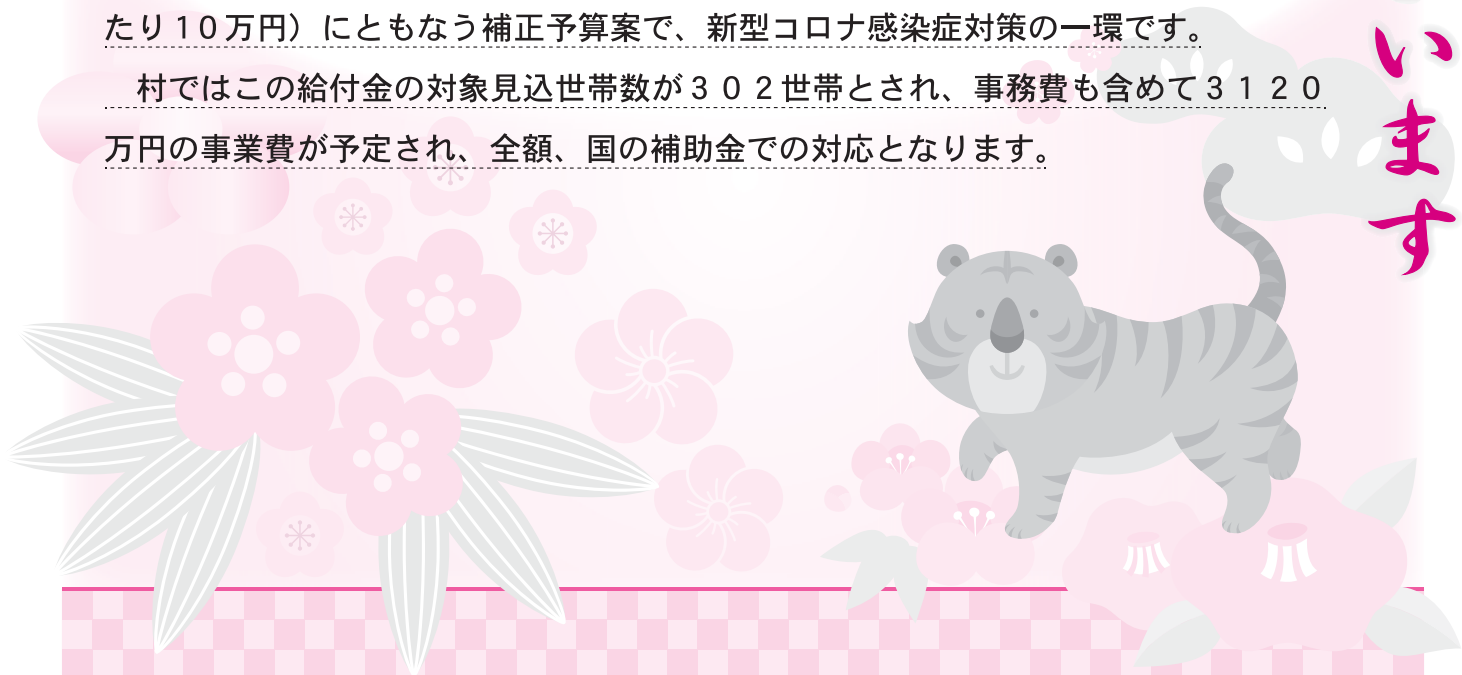


あげましておめでとうございませす

1月招集会議は4日に開会され、通年議会の会期を12月16日までの347日間としました。

招集会議では、補正予算案の議案審議が1件行われ、全会一致で可決されました。議案は、昨年末、国の補正予算措置による住民税非課税世帯等への給付金（1世帯当たり10万円）にともなう補正予算案で、新型コロナウイルス感染症対策の一環です。

村ではこの給付金の対象見込世帯数が302世帯とされ、事務費も含めて3120万円の事業費が予定され、全額、国の補助金での対応となります。





寅年の新年を迎えて

議長 富田 義行

明けましておめでとございます。

過ぎた年を大きく振り返った大晦日、新たな気持ちでむかえた元旦。繰り返される月日の積み重ねのなかで「我々は、年末年始を大きくくりにして生きていくんだな」ということをあらためて思わせられながら迎えた新年です。

さて、我々の社会を脅かし苛む新型コロナウイルス感染症ですが、ワクチン接種や治療薬の開発など人類の叡智でその抑制に一定の方向性がみえ始めているものの、年始早々新たな変異株も含め感染再拡大の状況下にあります。私たちは、そういう状況を冷静にとらえながら基本的な感染防止策につとめ、コロナ禍、コロナ後の社会の安定をはかっていかなければなりません。

そうした中、村政は住民生活ともつ

とも身近なところで機能しており、感染症対策をはじめ村民のいのちとくらしをまもるうえで、議会もその役割をいっそう深く認識しつつ仕事につとめなければと決意しているところです。

ところで、村の進む方向の柱となる「総合発展計画」づくりはいよいよこの3月で議決の運びとなります。村の今後に大きく関わる計画ですので、村民各位の声をよく聞きながら、立派な方針がうちたてられるよう議会として最大限の努力をしたいと思います。

いま世界では「資本主義のルールをまもれ」が大きな政治課題とされており、この村の総合計画づくりも含めて当面する国政や地方政治の最大課

題のひとつにも、社会の様々な側面における「格差問題」の解消があります。

憲法は第八章・第二十五条で「すべて国民は、健康で文化的な最低限度の生活を営む権利を有する。」とし「国はすべての生活部面について、社会福祉、社会保障及び公衆衛生の向上及び増進に努めなければならない」と定めています。

この「国民」を「村民」と、「国」の部分で「村」とおきかえ声をあげて読めば、憲法の本旨をより身近に感じて受けとめることができます。

社会発展を阻害する「格差」解消は喫緊の課題です。国の方針を土台にしつつ、村政としても憲法と法の定めに沿ってすべての村民が安心・安全のくらしができるよういっそうの努力をしなければと私は意を強くしております。

結びに、明けた年の遅くない時期にコロナ禍が収束することと、村民皆様のご健勝、ご多幸を心から願ひまして年頭のご挨拶とさせていただきます。

令和3年 12月定例会議

12月定例会議は、12月3日から17日までの15日間の審議期間で開催されました。

人事案1件、条例案4件、予算案4件、の合計9件を審議。陳情3件を採択、1件を趣旨採択として、議員発議の意見書3件を含むすべての議案を、原案のとおり可決しました。

2日目には一般質問が行われ、5議員が登壇し、村政を質しました。

人事

欠員となっていた教育委員の人事案が提出され、賛成多数で同意しました。

教育委員

横尾 美 雪 (下田)

※新任



(任期) 令和4年1月1日から

令和7年12月31日まで

条例

◆改正

○押印を求める手続の見直し等に伴う関係条例の整備に関する条例
・行政事務の効率化・住民の負担軽減を図るため、押印を求める手続の見直しを行うもの。

○過疎地域自立促進のための固定資産税の課税免除に関する条例の一部を改正する条例
・特別措置法の施行に伴い、関係条例の改正を行うもの。

○国民健康保険条例の一部を改正する条例
・健康保険法施行令等の一部改正に伴い所用の改正を行うもの。

○不動滝ほたるの里公園設置条例の一部を改正する条例
・公園内における商行為等を認めるため、改正を行うもの。

令和3年 12月臨時会議

12月臨時会議が、12月1日に開催されました。

秋田県人事委員会の勧告等を参考とし、期末手当の支給率を引き下げするため、関係条例の改正を行いました。

議員の期末手当についても、同様の改正を行う発議がありました。
条例案2件、予算案1件、議員発議1件のすべての議案を、全会一致で原案のとおり可決しました。

条例

◆改正

○特別職の職員で常勤のもの給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例

○一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例
○議会の議員の議員報酬等に関する条例の一部を改正する条例

・年間の期末手当の支給割合を、一人0・10カ月分引き下げるもの。

予算

○歳入は新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金357万5千円の追加。歳出は宿泊助成事業助成金として900万円を追加計上。

質疑白熱

令和3年度一般会計補正予算(第5号)の歳出に対する主な質疑の内容

子育て臨時特別給付金の対象は

質問 高校3年生の場合、3月以降の支給になると対象外となるのか。

答弁 対象の基準日は令和3年9月30日となっていて、高校3年生の場合は、年度が変わっても支給対象となる。

灯油購入助成事業の配布方法は

質問 非課税世帯への灯油購入助成は、灯油購入券を配布することだが、配布方法は。

答弁 簡易書留で郵送する予定となっている。

質問 送られてきても、その後はどう使うか分からない方や、忘れてしまう方がいるのではないか。

答弁 購入券には、住所と名前が入るような形で検討している。まずは郵送で配布し、その後の確認等を含めて、使っていくように検討していきたい。

障害者福祉費、増額の要因は

質問 自立支援給付費が大幅な増額となっているが、その要因は。

答弁 利用者数の増加により、利用日数も増加した。4月に報酬の改定もあり、それらが要因となっている。

人件費減額の経緯は

質問 新型コロナ関係で予算の組み替えを行うようだが、会計年度任用職員の人件費が減額になった経緯は。

答弁 村での接種体制については、当初ははっきり決まっておらず、大枠での予算編成となった。実際に接種が始まってからは、診療所、庁舎内の体制も整い、接種がスムーズに進んだこともあり、人件費の減に繋がった。

空き家の解体は

質問 空き家の解体事業費が追加となっているが、今年度で何軒目か。

答弁 今年度は今回も含めて6軒となっている。

ポンプ小屋の建設に問題ないか

質問 滝ノ沢に建設中のポンプ小屋は、隣接しているセンターと屋根が接している造りなのだが、消防法等に抵触しないのか。

答弁 既存のセンターと、ポンプ小屋の屋根は、接しているように見えるが、実際には接続されていない。設計業者からは消防法等で問題があるという説明は受けていない。



作付転換加算交付金の増

質問 140万円の増だが、作付転換の申請は、年度途中でも可能だったか。

答弁 6月まで最終的な生産調整の届出をし、転換することが可能である。今回の補正は、全体的な数値が固まったことによるもの。

須川園地整備事業費

質問 ガム完成後は周遊と考えると、須川湖にも集客が見込まれる。栗駒山荘の予約が更に取りにくくなったときに、須川湖キャンプ場に誘導するよう、受け入れ先として整備するなど、管理者である県に働きかけはできないのか。

答弁 国定公園なので制約がかなり、自由に整備などできないが、施設整備の際には、そういう要望があるということとは県の方に伝えていくことになる。

高橋 清 一 議員



村長選挙への出馬は

村長 熟考中である

質問 来春の村長選挙への出馬予定は。残任期が6か月を切った現在の心境を聞く。

村長 現在は熟考を重ねている段階だ。

再質問 熟考中とのことだが、予定としてはいつ頃まで結論を出すのか。

村長 現在取り組んでいる事業もあり、諸課題もあるため熟考している。結論は任期ギリギリまでに出すのではなく、できるだけまとまり次第に表明する。

質問 佐々木村政の6期24年の成果は。

村長 生活環境整備事業については、ほぼ達成見込みである。課題には、東成瀬村応援団事業が多くの方々に登録いただいたが活用方法がまだまだと感じており今後も取り組む。

産業祭の開催方法に疑問

村長 コロナ禍ではやむを得ず

質問 村の産業祭が、農林産物等の展示もせず品評会のみで開催で成功したと言えるのか。開催方法の検討は。

村長 今年は、新型コロナウィルス感染予防の観点から実行委員会を検討し開催方法等を決定した。コロナ禍の中では、やむを得ない状況であったと考える。

質問 次年に向けた取り組みは。

村長 今年は、コロナ禍の中ではやむを得ない状況であった。次年は通常通りの開催が出来ることを期待する。



R3年度の産業祭

佐々木 悦 男 議員



水稲育苗費に補助を

村長 現段階では厳しい

質問 新型コロナウイルス感染症の他、様々な要因により、米価が大
幅下落となった。米作りの意
欲を高めるために、購入する
硬化苗、出芽苗、自分で育苗
を行う農家の種籾に村として
補助ができないか。

村長 補助制度を考えてもら
いたいとのことだが、色々な
課題もある。米価下落、農業
不安は承知しているが、現段
階で特別な制度を作ることは、
厳しいと考えている。

質問 宿泊施設には県の補助
がある中、村では国からの交
付金を活用し2900万円の
補助を出している。米価下落
についても全くコロナの影響
を受けている。そういう気持
ちが無いのか。

村長 コロナ対策として比較
された宿泊事業ですが、県の
交付金事業対象になつており、
農業については、交付金×二
ユーの中には含まれて無く、
対象にならない。

質問 これから農業を考える
とき、村の農業を担っている
のは農業法人、認定農業者、
販売農家、飯米農家等、様々
な分野で村の農業が作られて
いると思う。農業者全体に支
援が行き渡るよう検討できな
いか。

村長 農業の方向性としては、
集約をしていかなるを得ない
状況になりつつあり、その方
針は維持していきたいと考え
る。現代の農業そのものが制
度の中で、集約を求められる
状況になっている。村として
はこれから、何らかの手法
は検討していく必要がある。
皆さんとよく相談し、進めて
いく。



伊勢谷 勝 美 議員



ワクチン接種は混乱しないか

村長 週を変えて実施する



質問 若年層（12歳以上18歳以下）と重なる、3回目新型コロナウイルスワクチン接種は混乱しないか。また、接種ワクチンは1、2回目同様で、ファイザー社か。希望すれば、モデルナ社も受けられるのか。

村長 3回目のワクチン接種は、2月から診療所で計画的に実施していく。若年層のワクチン接種と、一般の3回目とは、週を変えて実施するので混乱しない。3回目接種については、国県の配分計画に基づいて具体的に計画していくことになるので現段階でお答えできない。

農業の担い手支援を

質問 農業資材、燃料、肥料等の価格が高騰している。支援策を講ずるべきではないか。また、収入保険の加入費を支援してはどうか。

村長 支援策については、現段階では難しい。収入保険については、現在、四つの法人と個人二人が加入している。制度上、青色申告をしている方が、対象となっている。

改正食品衛生法対応は

質問 今年6月から販売する漬物に保健所の許可が必要となった。行政で加工する場所に設備投資の支援を行うてはどうか。

村長 漬物加工は、個々に独特な作り方をされている。法人は、県事業を活用してほしい。個人事業者の方は、講習会を開催し、側面からの支援が考えられる。村としても、制度の周知を図っていきたい。

SDGsの取組は

質問 生ごみの量について、数値化してはどうか。総合計画に、SDGsを取り入れていくのか。

村長 生ごみは、混合して収集しており、数値化は難しい。SDGsの取組は、重要な課題である。総合計画の中で、推進、実施したい。

その他の質問
マイナンバーカードの普及促進について

佐藤 正次郎 議員



文化財指定登録は

教育長 条例に基づいて調査、検討していく



田子内の天神社

質問 現在、有形民俗文化財などの指定登録がなされていない。指定等して必要な予算措置などすべきではないか。

教育長 文化財指定候補となり得るものは20件近くあり、住民の理解を得ながら重点的に指定に向けた準備をして、進めていきたい。村文化財保護条例に基づき適切に調査研究を行い必要に応じ財政措置を検討していく。

村長 ①松山台地区の跡地整備や赤滝広場の再生、ダム湖の活用などの検討を進めている。また、ダム管理事務所、特産品販売等考えていきたい。

②赤滝神社をどこに建てるか考えていないが、直轄事務所と調整を図り、進めていく。

③史跡名勝の指定は様々な方々に意見を聞き、検討したい。今進めているダムツアー



解体前の赤滝神社

ダム完成後の観光対策は

村長 周辺観光事業を推進していく

質問 ①成瀬ダムのダム湖を含めた観光のあり方、検討作業や進捗状況は。

②赤滝神社の移転の考えは。

③多目的ダムの水源活用としての役割を説明するにふさわしい施設として、赤滝神社があり、その活用を図り、ダム事業の観光開発全体を含めて、協議検討すべきではないか。

ズム検討会では、ダム事業を観光資源としてとらえ、様々な組み合わせた観光型、体験型メニューを検討している。村の文化財等の情報発信も有効であり、必要な人材募集をしながら、検討を進めたい。

佐々木 修 議員



ほたるの里公園の一体管理を

商行為の条例改正の一方で、ほたる保護条例も必要では

村長 公園の一体管理と併存可能な条例が必要

質問 河川部分、広場部分、階段などがある村道両側法面、不動滝周辺部の管理不足が見受けられる。管理委託先や時期がバラバラなのが一つの原因で、公園周辺一帯を村で一体管理をするべきでは。

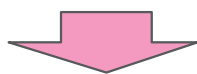
村長 公園、不動滝周辺の管理は、委託だけではなく、管理内容や時期などトータルで管理するように、検討、研究をする必要がある。

質問 昨年公園内のこれまでほたるが確認されていない場所でも、ほたるが出現している。今回、ほたるの里公園での商行為を認める条例改正を実施する一方で、ほたるに悪影響の可能性もあり、同時にほたるの保護条例も設けるべきでは。

村長 公園自体の管理のあり方によつては、ほたるの保護とは相反する可能性がある。慎重に検討を加えて、ほたるの保護と、公園の利活用が併存できるような条例などを検討する必要がある。



他の村内施設もそれぞれが生きる管理を



ダム完成後の周遊観光に向けて生きた施設にし
生きた情報を出していく事が大事

質問 ダム完成後の観光に向け、新しい施設設置と同時に、他の村内施設の管理も重要では。

村長 周遊観光の観点から、トータルで村の施設管理を研究する必要がある。

12月臨時会議 議決事項一覧

特別職の職員で常勤のものの給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例について

一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例について

令和3年度一般会計補正予算（第4号）

議会の議員の議員報酬等に関する条例の一部を改正する条例について

12月定例会議 議決事項一覧

教育委員会委員の選任について

押印を求める手続の見直し等に伴う関係条例の整備に関する条例について

過疎地域自立促進のための固定資産税の課税免除に関する条例の一部を改正する条例について

国民健康保険条例の一部を改正する条例について

不動滝ぼたるの里公園設置条例の一部を改正する条例について

令和3年度一般会計補正予算（第5号）

令和3年度国民健康保険特別会計（事業勘定）補正予算（第2号）

令和3年度後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）

令和3年度一般会計補正予算（第6号）

コロナ禍による厳しい財政状況に対処し地方税財源の充実を求める意見書の提出について

安全・安心の医療・介護・福祉を実現し、国民のいのちと健康を守るための意見書の提出について

精神保健福祉の改善に関する意見書の提出について

介護をする人・受ける人がともに大切にされる介護保険制度への転換を求める意見書の提出について

令和3年度一般会計補正予算(第5号)の主なもの

歳入

○国庫支出金	
自立支援給付費負担金増	473万円
子育て世帯への臨時特別給付金事業費補助金	1405万円
○県支出金	
自立支援給付費負担金増	236万円
○繰入金	
減債基金繰入金増	1億2000万円

歳出

○総務費	
地域おこし協力隊事業費減	▲181万円
子育て世帯への臨時特別給付金	1405万円
○民生費	
灯油購入費助成事業費	208万円
自立支援給付費増	981万円
○衛生費	
新型コロナワクチン追加接種経費	199万円
○農林水産業費	
産業祭経費減	▲100万円
作付転換加算交付金増	140万円
○消防費	
危険空き家解体事業費補助金増	90万円
○教育費	
小中学校修繕料増(暖房機器・アクセスポイント増設)	209万円
○公債費	
長期債元金増	1億2273万円
○予備費	
予備費減	▲866万円

令和3年度一般会計補正予算(第6号)の主なもの

歳入

○国庫支出金	
子育て世帯への臨時特別給付金事業費補助金	1400万円

歳出

○総務費	
子育て世帯への臨時特別給付金	1420万円

請願・陳情

12月定例会議で4件の陳情が提出され、総務教育民生常任委員会に付託。審査の結果、3件を採択、1件を趣旨採択すべきものとし、採択された陳情は、要請に基づき意見書を提出することに決定しました。

趣旨採択とした陳情

- 安全・安心の医療・介護・福祉を実現し、国民のいのちと健康をまもることを国に求める意見書提出の陳情
(陳情者) 秋田県春闘共闘懇談会
代表委員 三浦 耐子 外1名

採択とした陳情

- 安全・安心の医療・介護・福祉を実現し、国民のいのちと健康を守るため、国に意見書提出を求める陳情
(陳情者) 秋田県医療労働組合連合会
執行委員長 三浦 耐子
- 精神保健福祉の改善について国に意見書提出を求める陳情
(陳情者) 秋田県医療労働組合連合会
執行委員長 三浦 耐子
- 介護をする人・受ける人がともに大切にされる介護保険制度への転換を求める国への意見書提出の陳情
(陳情者) 秋田県社会保障推進協議会
会長 佐藤 幸美

傍聴しませんか？

会議はどなたでも傍聴できます。
詳しくは議会事務局へお問い合わせ下さい。
次回定例会は3月上旬開会の予定！

委員会活動

秋の見聞

常任委員会合同

村内工事状況視察

10月27日、常任委員会合同で、今年度に村が発注した工事状況を視察し、担当者から説明を受けました。今回の視察内容については、12月定例会議で両委員長が意見を加えて報告しました。

なお、新型コロナウイルス感染症の状況を勘案し、今年も学校等の施設訪問は行いませんでした。

栗駒山荘大規模改修工事



栗駒山荘感染防止対策工事



ゆるるん外壁フード修繕工事



沼又水源改修工事



議会の動き

成瀬ダム工事状況は

— 行政懇談会 —

11月18日、国土交通省東北地方整備局成瀬ダム工事事務所と行政懇談会を開催しました。今年度の事業内容や次年度以降の事業計画などの説明を受け、議員からの質疑応答も行いました。議員からは、新型コロナウイルスの職域接種について、松山台地区の仮称砂礫の仮置き場の跡地利用、工事の本格化に伴う交通量の増加、河川の濁り、工事期間が2年延長になった事での影響についてなどの質問がありました。



第5次総合計画の概要は

— 全員協議会 —

12月10日、今年度策定される【東成瀬村総合計画】について、当局から説明を受けました。

今まで別々に策定していた、総合計画と総合戦略の計画内容が重複している部分もあり、総合計画の基本計画の中に国が示す地方創生の総合戦略を取り込む形で一体化を図ることとなります。



暫時 ざんじ 休憩 きゆうけい

▼年末、そして年越しにかけて寒波が日本列島を襲った。今年も大雪になるのではと不安を感じている人も多いと思う。1月、2月の二ヶ月が過ぎると春が見えてくる。事故や健康に注意して冬を乗り越えよう。

▼一時は収束するかに思えた新型コロナウイルスが全国で500名、そして年始めには2000名を超えた。感染拡大しないことを願う。

▼今年も、新型コロナウイルスに振り回される1年になるだろうか。もう、うんざりである。私たちにできることは、マスクの着用・手指の手洗い消毒・3密を避けることかな。

▼年末に高齢者の方が子供のところに引越した。残念でならない。どうにかならなかったのかなあ！。

(委員長・佐々木 正利)

夢に向かって羽ばたけ！ なるせっ子

No.4

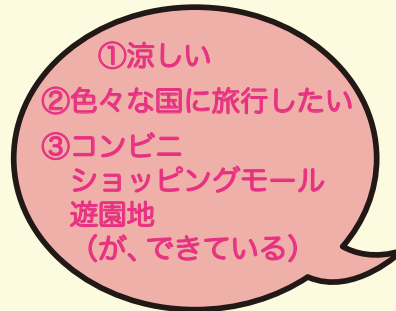
中学生にインタビュー！

質問① 東成瀬村と言えば？ 質問② あなたの将来の夢は？ 質問③ 将来、どんな村になってると思う？



3年 佐々木 真樹斗 さん

- ①学校が近いところ
- ②じゅうぶんに稼げる仕事
金持ち
- ③コンビニが増えている
(自動販売機も)



3年 佐々木 もえ さん

- ①涼しい
- ②色々な国に旅行したい
- ③コンビニ
ショッピングモール
遊園地
(が、できている)



3年 高橋 きょうすけ 杏翼 さん

- ①緑が豊か
- ②三冠王
- ③



あの質問はその後どうなったの？

令和2年3月定例会議での 佐々木 正利 議員の一般質問



「保育園の民営化について」



追跡調査しました！



質問

令和2年度になって、なぜ民営化にするのか。民営化し、村との関わりはどのように変わっていくのか。

回答

なるせっ子夢センターができた平成23年度から民営化したかったが、施設を貸与する場合、普通財産でなければならず、行政財産と位置づけられていたため対応できなかった。この度、普通財産への転用が認められた。今後も、なるせ保育園の運営については、運営委員会等で意見を述べたり、年1回の保育園の指導監査等、色々な角度から関わっていきたい。

その後どうなったのか…

令和2年度から保育園は民営化され、村は毎月開催される運営委員会への出席や、理事会や評議員会にも参加して関わりを持っている。

また、年1回の指導監査を行いながら、常に保育園の運営状況を把握するなど、村と保育園が連携・協力して保育行政を進めている。